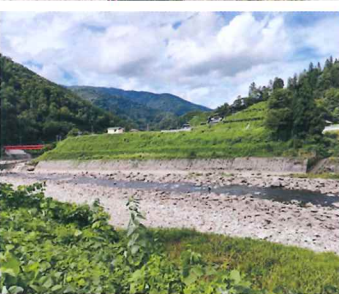


▶宮崎さんの釣スタイル、竿は180センチと軽量(加茂川にて)



▶飛騨市宮川下流



▶宮川下流で釣れた大物鮎



「清流の夏の香魚」鮎釣りが7月1日に解禁日となり、鮎が産卵を終える10月までの暖かい時期に釣りを楽しめる。「鮎」の文字については諸説があり、奈良時代には諸説があり、奈良時代に成立した歴史書「日本書紀」によると、神功皇后は釣りで勝ち、その時釣れたのが鮎。魚で占ったことから。又、縄張りを占めることなどから付けられたといわれる。

今回ご登場いただいた人は、鮎釣り歴20年の宮崎さん(わたる)さん。宮崎さんはあんしん取材班長の「鮎づくし料理を食す会」の企画に賛同して下さり、岐阜県飛騨市宮川の「天然鮎釣りのメッカ」宮川下流にて鮎の解禁と同

時に釣りに赴き、みごと40匹ほどの鮎を用意して下さった。宮川は清流釣りの里として有名で、全国から鮎釣り愛好家が集まる所。宮崎さんは友釣り漁法を用いる。友釣りはオトリアユと呼ばれる鮎をおとりに使う。方々で侵入者が入り出してきた。鮎の習性を利用する。オトリアユに釣り針を付けて泳がせ、鮎が攻撃しに来るよう動かす。オトリアユに針が刺さると、友釣りでは瞬間素早く、友釣りでは仕掛けの細い構成で、竿先から順にハリを繋ぐ。ハナカン、オトリ組みに掛針という仕組みになっている。

鮎は川石の表面に付く着藻類(コケ)を唇と歯でこそぎ取って食べる。基本的に一年しか生きることはない。一年魚で高級食材とされている。

7月11日(火)「鮎づくし料理を食す会」が、加茂市穀町の日本料理「佐藤康夫料理長が鮎料理を五品目披露した。宮崎さんの釣りの話を聞きながら、宮川で釣った鮎が色々な形で器に乗って登場する。若い鮎も頭が柔らかく、どの料理も堪能できる。鮎づくし料理は初めての経験。鮎釣りは天候によっても左右される。宮崎さんは感謝の言葉を述べた。

あんしん取材班が行く

## <加茂市> 鮎、今のシーズンが最高!

### 鮎釣り愛好家 宮崎さんより「鮎づくし料理を食す会」を訪ねて

「鮎づくし料理を食す会」

## 「鮎づくし料理 鮎づくし」あんしん取材班 特別企画



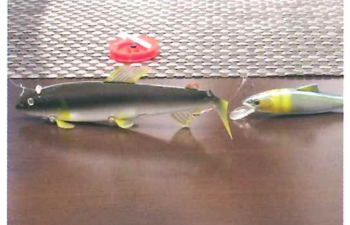
▲ 鮎の一夜干し



▲ 鮎の甘露煮



▲ 鮎の南蛮漬け



▲ 宮崎さんより友釣りの仕組みを聞く



▲ 鮎ごはん(土鍋で炊く)



▲ 鮎ごはん(米は七谷きよら米)



▲ 鮎の炭火焼き



▲ 鮎の唐揚げレモン



# 利尻島 礼文島の 風景

社長 安藤 幸広

2023年5月23日(火) 利尻島・礼文島へ。幸連にも雲  
けの利尻島。幸連にも雲  
行かない。快晴に恵ま  
一つ素晴らしい景色  
が写真に収めること  
ができた。札幌から  
利尻島は札幌から  
空路は1時間50分  
稚内から船で1時間  
45分。礼文島は1  
から約2時間。利尻  
島から約2時間。利  
約40分の距離。今  
は約40分の距離。今  
尻・礼文島の風景を  
真のお楽しみ下さい。



↑礼文島 ↑利尻島  
▲写真撮影場所と撮影方向解説図



② 北海道のとても有名な銘菓「白い恋人」のパッケージ図柄の撮影地。(5月23日 PM 17時頃撮影)



① 札幌丘珠空港から約50分で利尻空港に到着。日本一美しい空港と言われる利尻空港の到着機と利尻富士山。(5月23日 PM 16時頃撮影)



④ 天然記念物の「礼文アツモリソウ」群生地。礼文島の湿地や野地にあちこちに群生している。花は結構大きい。(5月24日9時頃撮影)



▶5月24日 PM 14時頃撮影

③ 吉永小百合主演「北のカナリアたち」のロケ地。実際に撮影で使われた小学校にも入れる。今は「カナリアパーク」として整備されている。



▶5月24日 PM 19時頃撮影

⑤ 礼文島から見た夕日を浴びる利尻富士山。一瞬ではあるが山肌は西色に染まる。地元でもなかなか見られない景色。



⑥ 礼文アツモリソウの花の拡大写真。かつて大量群生していた頃は子どもたちは花を摘んで遊んでいたという。漬物とポンポンと音がするそうね。

▶地元のアマチュア写真家から頂いた画像。

## 今月のクイズ

Q 会うときは必ず23時と決めている二人の職業は何と何でしょうか？

- Vol.411の答
1. 酔えん 4円
  2. 煮えん 2円

## 当選者発表

- 小柳恵子さん(田上町)
  - 高田孝史さん(加茂市)
  - 山澤一美さん(燕市)
  - 永井智賀さん(三条市)
  - 鈴木いづみさん(三条市)
- ※深山のこぼれ栗あげをいただきました。

しめきり 9月10日

①クイズの答  
②お名前  
③住所  
④年齢  
⑤お電話番号  
⑥メールアドレス